

新型コロナワクチン小児接種（5～11歳）のすすめと 3回目の追加接種（12～17歳）のお知らせ

保護者の方へ 2022.2月発行 厚生労働省「新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」より

5歳から11歳の方も、新型コロナワクチンを受けられるようになりました。
国内の新型コロナ感染者全体に占める子どもの割合は増えています。
この説明書を読んで、ワクチンを受けるか、お子様と一緒にご検討ください。

5歳から11歳のお子様へ

新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

新型コロナワクチンをなぜ受けるの？

人の体のなかに新型コロナウイルスが入りこみ仲間が増えると、
ねつ、だるさ、せき、息ぐるしさ、頭のいたみ、味覚の変化などがおきて、
体の調子が悪くなります。

ワクチンを受けると、体の中で新型コロナウイルスとたたかう用意ができる
ので、ウイルスが体に入っても、体の調子が悪くなりにくくなります。



5～11歳の
ワクチンは
子ども用

新型コロナワクチンの安全性

Q.子どもが新型コロナワクチンを受けた後は、どんな症状が出ますか？

A.注射した部分の痛みが一番多く現れます。

ワクチンを受けた後、数日以内に現れる症状は、注射した部分の痛みが一番多く、1回目で74%、2回目で71%でした。注射を受けたすぐ後よりも、受けた日の夜や次の日に痛みを感じる人が多いです。疲れた感じや発熱などは、1回目よりも2回目の後の方が多く現れ、38℃以上の発熱は1回目で2.5%、2回目で6.5%でした。ワクチンを受けた後の症状は、ほとんどが軽度または中等度であり、現時点で得られている情報からは、安全性に重大な懸念は認められないと判断されています。

■数日以内に起こることがある症状

症状が出た人の割合	症状
50%以上	注射した部分の痛み、疲れた感じ
10～50%	頭痛、注射した部分の赤み・はれ、筋肉痛、寒気
1～10%	下痢、発熱、関節痛、嘔吐

出典：特例承認に係る報告書より

- ◎12～17歳の方も、3回目の追加接種を受けられます。
- ◎12歳以上で、2回目の接種完了から6か月以上経過している方には、市から順次、接種券を送付しています。
- ◎16～17歳の場合では、オミクロン株流行期において、ワクチンの2回目接種後（14～149日経過後）は新型コロナ感染症の様な症状のための救急外来の受診を34%減少させ、ワクチンの3回目接種後（7日以上経過後）は、同様の救急外来の受診を81%減少させる効果があったと報告されています。（※）※2022.3月発行 厚生労働省パンフレットより

新型コロナウイルスに関する 各種相談ダイヤル

【発熱等の症状がある場合】

- ①まずは「かかりつけ医」等の身近な医療機関に相談を。
- ②かかりつけ医がない場合は、福島県が
ホームページで公表している『診療・検査
医療機関』を見て、各医療機関まで相談を。
福島県サイト
- ③インターネットをやっていない、
どこに相談してよいか分からない等の
場合は下記の受診・相談センターに電話を。



受診・相談センター 電話 **0120-567-747**
平日・休日問わず24時間対応

【新型コロナウイルスに関する一般相談】

福島県の対策などの一般的な相談窓口はこちらまで。
一般相談コールセンター 電話**0120-567-177**
◎平日 8時30分～21時00分 ◎土日祝 8時30分～17時15分
FAXの場合 024-521-7926

【小児接種のお問い合わせ先】

- ①小児接種の全般的な相談等（福島県）
電話 **0120-191-567** 平日・土日祝 9時～20時
- ②小児接種の予約（5～11歳の専用ダイヤル）
電話 **0246-30-9001** 平日・土日祝 9時～17時

令和4年4月15日付発行 いわき市